

# 大きな屋根の下で

～つくば市天久保の小規模多機能住宅介護施設～

つくば市は学園都市として発展し、高齢化率が低い一方で、大学卒業後の学生の市外流出が課題となっている。本敷地周辺も同様の傾向を持ち、一般的な高齢者施設の立地条件とは異なる。しかし、高齢者が全くいないわけではなく、地域に根ざした生活を送っている。本計画では、このような都市特性を踏まえ、高齢者と若年層が自然に交流しながら共に暮らせる新たな住環境を提案する。

本計画では、本計画では、小規模多機能型住宅介護施設と学生アパートを一体化し、世代間の共生を促す仕組みを導入した。学生は施設内でのボランティア活動により賃料の割引を受けるとともに、運営補助を通じたアルバイト収入も得られる。また、施設内のカフェやライブラリーは地域住民にも開かれ、日常的に多世代が集い、関わり合う場として機能する。廊下を広く確保し、壁を極力取り払うことで、屋内に「大通り」のような開放的な空間を生み出し、偶発的な交流を促進する。



東立面



1階とロフト

小規模多機能型住宅介護施設

プライベート性の高いリビング

2階リビング

大通り

学生アパート

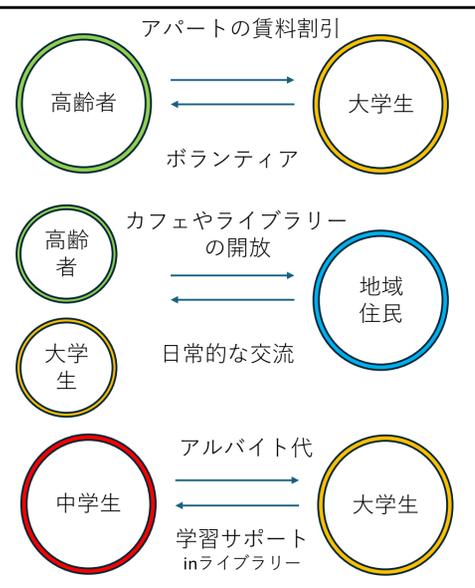
2階平面図 1/200



住空間と公共空間が近接することで、閉鎖感を排除し、誰もが利用できる「大通り」のような空間が実現する。

大きな屋根は、大通りの柔軟な空間利用を可能に

## 関係図



小多機 2階リビング



小多機 1階ダイニング



カフェ

学生アパート 配置図兼1階平面図 1/200



周辺図

松見公園  
本敷地は横長い形状となっている。学園都市側であり一つの区画が大きい。この形状を逆に大きな屋根の掛かる通路「大通り」を通すことで地域住民が日常的に利用できるようにした。

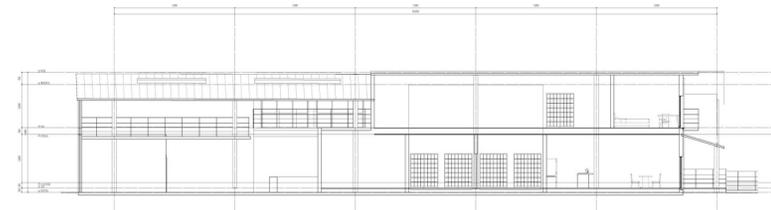
襖とサッシの組み合わせによって居住者が自由にプライバシーを調整



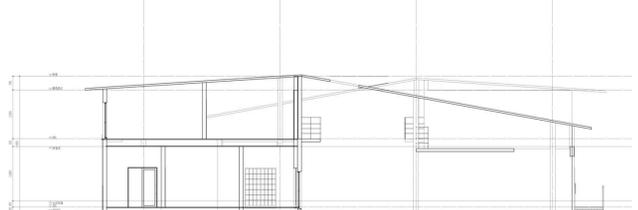
ライブラリー側のロフト



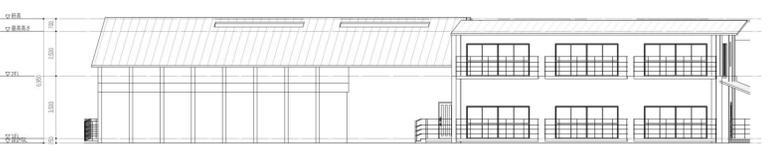
学生アパートのベランダ



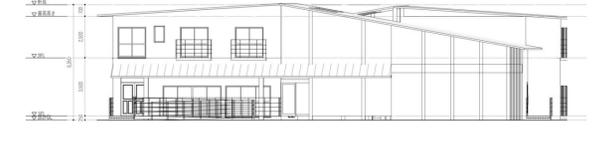
南側立面図 1/200



西側立面図 1/200



南側立面図 1/200



西側立面図 1/200

**詳細**  
住所: つくば市天久保1丁目1  
敷地面積: 2,240㎡  
建築面積: 938㎡  
延べ床面積: 1,210㎡  
構造: RC造, S造  
階層: 地上2階  
用途地域: 第二種中高層住居専用地域